

みてね展だより 第12号



2025年1月7日 発行

文責：アートでつなぐユニバーサルデザインの会

10月20日(日)より11月4日(月)まで16日間にわたり、第11回の「描いたよ！みてね展」が皆様のご支援により無事に終了できましたことを、紙面をお借りしてまずは御礼申し上げます。

紅葉にはまだまだの季節でしたが、期間中580名(大504名、子76名)の方にご来場いただく事ができました。期間中実施した「万華鏡作成」も100本準備し、70本ほど提供できました。

26日(土)に行った「くるくる魔法の会マジックショー&オカリナ演奏」も40名以上の参加を頂き、驚き・拍手・笑い声のある会場となり、楽しく、幸せなひと時を過ごすことができました。

みてね展を振り返り、みてね展だより12号で出展作品の紙上紹介です。一人(グループ)1点の画像です。「四角い作品、縦長の作品」に分けて「見学ルート順」を基準にして作品紹介させていただきます。

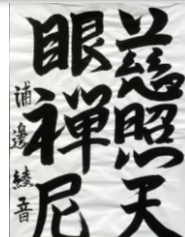
2024年 第11回みてね展出展作品の一部紹介



みんなの宝物 三つ葉の里



ハガキ絵 風景 渡辺一征



慈照天眼禅尼 浦邊綾音



心を込めた作品集 えーすちゃんず



にじいろとんぼ ひなた



秋の味覚 みんなの家ゆず



イロナカタチ あゆみ芸術隊



きらきら空とひまわり畑 あゆみのもり須恵の仲間たち



反射 岡崎彪雅



海の生き物たち 辻塚 将



みどり かたまり 藤 拓海



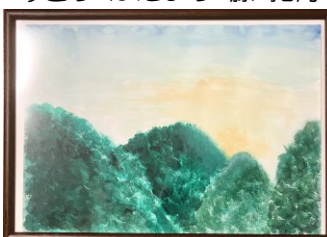
楽しいな 多機能型すばうと かすや わかは



タマゴタケ 中牟田光翔



月の兎 柳沢美結



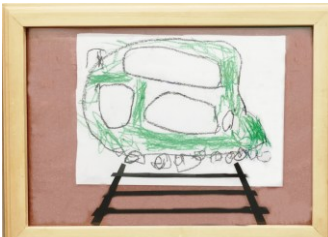
朝ぼらけ 笠置思乃



春夏秋冬 宮本のあ



おでかけ 伊藤 茜



でんしゃ ありまいつき



ネコちゃんと紅葉 ユーキ



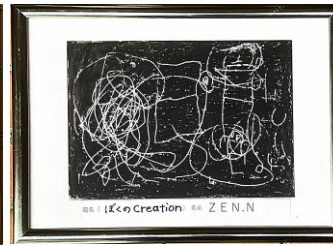
おいしかったよ YUMA



夜空 KENJI



Fireworks KENTA



ぼくのCreation ZEN.N



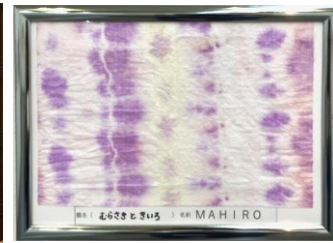
UFO みたい！ ATHANE



STAR☆ ZEN.T



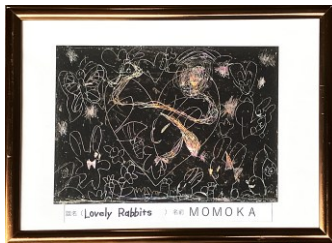
わたしのすきなもの KOTOHA



むらさきときいろ MAHIRO



巨大ひまわり空港 YUKINA



Lovely Rabbits MOMOKA



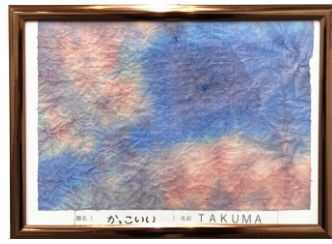
Pasta! TSUKASA



全部たべれたごはん！ AMI



星空 KOHARU



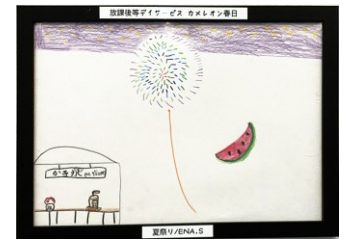
かっこいい TAKUMA



プール HIYORI



夏 RIAN



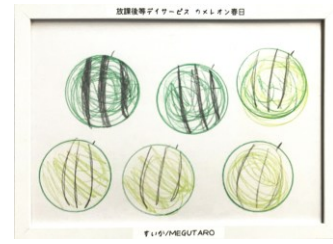
夏祭り ENA.S



海の中 MAKITO.T



真夏の花火大会 RIKU.Y



すいか MEGUTARO



夏の思い出 KYOSUKE



海の生き物 RITO



秋の海 ENA



深海の生き物 RITO.Y



カメレオン SHUN.H



秋のおもいで HARUKA.K



町 RYUGA.Y



ひまわりというか YUMEKO.S



夏祭り RIAN.S



天下統一 誠心くん



水の妖精 大津望心



大海原 大津正行



夏の思い出 なないろくらぶ子ども達



秋の動物たちの芋ほり YUZUKAの仲間たち 二そう型ユニット 横井保紀



自然の中に佇む久我記念館の近くで採取されたキノコ。タマゴタケを描いた中牟田光翔君が採取してくれました。近くにこんなに色んなキノコがあることに驚きました。



採取された色んなキノコ

第11回みてね展 裏話し 実行委員や行事協力者大募集中!!

今回のみてね展準備に須恵東中美術部員10名と引率の先生2名と折紙の出展をしてくれた横井保紀氏が参加してくれました。須恵東中美術部員10名と引率の先生2名の活躍で展示準備が大変スムーズに進みました。須恵東中美術部員から6点の作品参加も頂き嬉しい限りでした。

実行委員も高齢化し、準備がスムーズに進まない中、若い人の参加が大変ありがたかったです!



若冲 にわとり 渡辺博子



焼き芋 秦 暢宏



夏の思い出 光永朱理・柳沢美結



ふしぎ 鈴江志帆



わたしたちのおし! 発達ルームから

ねこ たていしあすか だいすきなぶどう にしむらこう H15.5 熊本の実家で 釘本春香

夏 YUKA.Y



秋の村 AKITO.K

正式設置されたワンヘルスコーナー

NPO ことりのタペストリー参加は4回目ですが、今年度よりワンヘルスコーナーとして独立されたコーナーでの展示となりました。人目を引くようにと大淵孔遠氏の雲豹をコーナー横に配置しました。

「ワンヘルス」は人の健康、動物の健康、環境保全は一つという考えのもと、人と動物、そしてそれらを取り巻く環境が直面している課題に対して、医師や獣医師、研究者だけでなく、行政や企業、市民も一緒になって解決していこうという社会活動です。福岡県は力を入れてこの運動に取り組んでいます。



光 大淵孔遠



開会時まばらな壁が閉会時には大きく成長 伝え合う樹樹 NPOことり

正面全景

生き物たち 大取崇汰

第11回みてね展 ワークショップ「万華鏡」作成

作品制作に30～40分程かかるにも関わらず、小さなお子様から、ご年配の方々にいたるまで、楽しんで作成していただきました。有難うございます。トータルで70本ほど作成していただいたこと、嬉しく思っています。万華鏡の中を携帯のカメラで撮影すると綺麗に記録に残せます！

第11回みてね展 「くるくる魔法の会マジックショー&オカリナ演奏」成功！

山の中にたたずむ久我記念館でのマジックショーは、「エッ！ どうして」「凄いなあ」とマジックの不思議を楽しむだけでなく「上手なトーク」で笑いの渦の中で行われました。

たっぷり堪能させていただきました。印象に残るマジックショーと心にしみるオカリナ演奏、色んなオカリナ紹介を「くるくる魔法の会」の皆様から楽しませて頂き有難うございました。

「みんなの個展」のあゆみ！（連載5回目）

「みてね展2017」には、伴先生が書かれた「莫忘」という書道作品が展覧されていました。「初心を忘れない、原点」というような意味ですと、どなたかが教えてくれました。

2002年の商店街コラボの「みんなの個展」に出展してくれた作者さんたちには、いろいろな障がいがありました。作品を見て「こんな素敵なアート、いったい誰が描いたの？」というところから作者さんと出会ってもらって、自然と障がいについて知る人が増え、いろんな人たちが交じり合って笑顔になれる仕組みになるといいな。それが活動の原点でした。

取り組む過程では「アート」を純粹に観てほしい、「障がい」を理解してほしい、という、二つの願いが、はたして両立できるのかな？ と悩んだこともありましたが、さすが「みてね展」の皆さんと楽しく活動していくうちに、いつのまにかこのジレンマは溶けてなくなっていました。そもそも願いを切り分けてとらえていたことにとらわれがあったみたいだな、と思えるようになりました。「莫忘」そして「みてね展」の継続に感謝しています。（つづく）



第12回「みんなの個展」開催日決定！ 8月24日(日)～9月7日(日)の開催！

来年度も秋に実施したかったのですが、久我記念館が予約済みで「8月24日～9月7日」しかとれませんでした。約2か月ほど早まりますので、作品を提出予定の方は早めの準備をお願い致します。実行委員会も気を引き締めて8月24日の開催に間に合うように、一同頑張ります。

皆様からの声を募集いたします！！

代表 大津 正勝 電話(090)1194-1357 メール Kitamen2043@yahoo.co.jp

事務局 山本 洋子 〒811-2115 粕屋都須恵町佐谷 1314-38 電話 (090) 6423-3313

メール nowornever1357@icloud.com ※アドレス変更しました。登録済の方は変更下さい。